

編集後記

「最近、世の中ちょっとおか
しんじゃないの」と感じる人も

多いのではないか。集中豪雨、巨大台風等の異常気象に始まり、火山の噴火、地震、昆虫の異常発生などの自然現象もさることながら、もうこれは戦争と言ってよいような武力紛争が続き、各地で残酷な無差別テロが引き起こされ、新聞紙上やテレビのニュースでも毎日のように報道される。とりわけ近年の異常気象には目を見はるものがある、局地的な集中豪雨や大型台風の日本上陸は記録を更新している。とはいっても、これらは新聞紙上のこと、テレビの中のできごとであった。7月13日新潟県を襲った水害は、他人事と思っていたできごとが身に降りかかってきた事件であった。実家の家が被災、床上浸水の被害を受けた。近年の異常気象も一因ではあるが、自然の脅威を痛感させられ、自然現象を予測、制御することの難しさを考えさせられた。すでにニュース等では取り扱われなくはなっているが、現地での完全な復興にはまだまだ費用と時間がかかるものである。その中でも、いち早く現地に駆けつけ復興作業に協力していただいたのが、多くのボランティアの方々であった。これまでの阪神大震災や名古屋の水害の経験をもとにNPOの活動は目覚ましく、現地での作業は迅速か

つ統制の取れたものであった。一緒に作業にあたりながら、ボランティアの方々の意識の高さ、手弁当でやってきて黙々と作業をする姿に頭が下がる思いであった。

ボランティア活動といえば、本学会の編集委員会もボランティア活動で成り立っている。編集委員長をはじめ、エディターの先生方、そして編集委員の先生方、学会誌の解説や小特集、講座の企画記事の提案、遂行、校閲にはじまり、Rapid Communications, Contributed Papers 等の投稿論文の編集作業などは相当な負担である。それでも月1回の編集委員会では、少しでも企画を良いものにしようと活発な議論が交わされている。プラズマ・核融合学会の分野の広がりを反映して、企画記事も広範囲に及び、ユニークな企画が取り上げられているのもご存知のことと思う。他方、学術論文誌を持つ日本の他学会と同様に、本学会誌を取り巻く状況も厳しく、オリジナル論文投稿の推進、電子化への対応など、早急に対処すべき問題が山積みの状態である。

学会をもり立ててゆくのは、学会員皆さん一人一人の意識の高さです。もっと学会誌を読むことから始めましょう。そこにはお宝がゴロゴロころがっています。

(下妻 隆)

プラズマ・核融合学会役員

| | | | | | | |
|----|---|--|--|-------|------|---------------|
| 会長 | 高村 秀一 | 副会長 | 中山 龍彦 | 藤原 正巳 | 常務理事 | 岡村 昇一 (総務委員長) |
| 理事 | 榎戸 武揚 (広報委員長) 際本 泰士 田辺 哲朗 二宮 博正 松岡 啓介 (企画委員長) | 岡野 邦彦 佐藤浩之助 長 照二 (出版委員長) 畠山 力三 吉田 善章 (編集委員長) | 尾崎 章 (財務委員長) 田中 和夫 (プログラム委員長) 永見 正幸 堀岡 一彦 (広告委員長) | | | |
| 監事 | 長谷川 満 | 藤山 寛 | | | | |

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 吉田善章 (東大新領域)

エディター 団子秀樹 (九大), 関 昌弘 (原研), 田中雅慶 (核融合研), 西村博明 (阪大), 福山 淳 (京大), 藤山 寛 (長崎大)

編集委員 相澤正満 (日大量研), 安藤利得 (金沢大院理), 井深真治 (東工大院理工), 岩前 敦 (京大院工), 江角直道 (長野高専), 遠藤琢磨 (広大院工), 稲谷俊郎 (同志社大工), 菅野龍太郎 (核融合研), 近藤公伯 (阪大院工), 柳田 創 (産総研), 篠原俊二郎 (九大院理工), 清水勝宏 (原研那珂), 下妻 隆 (核融合研), 鈴木 哲 (原研那珂), 鈴木千尋 (核融合研), 高杉恵一 (日大量子研), 力石浩孝 (核融合研), 波多江仰紀 (原研那珂), 服部邦彦 (東北大院工), 林 康明 (京都工大), 檜垣浩之 (筑波大プラズマ), 松本和憲 (富山県大工), 南 貴司 (核融合研), 村上定義 (京大院工), 森下和功 (京大エネ理工研), 山本 靖 (京大エネ理工研), 湯上 登 (宇都宮大院工)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛て送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第80巻第10号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階

社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会

Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

E-mail: jspf@nifs.ac.jp URL: <http://www.jspf.or.jp/> 定価1,365円 (本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社) プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月、第1金曜日に開かれています。但し、第1金曜日が休日あるいは5日以降の場合はその前週の金曜日に開かれます。